

(この用紙は必ず普通紙にコピーして使用してください。感熱紙のまま使用すると文字が消えてしまいます。)

受付印	審判 家事調停申立書 事件名(請求すべき按分割合)
	この欄に収入印紙をはる。 (1件について乙類審判・調停 1,200円分)
	(はった印紙に押印しないでください。)

準口頭		関連事件番号	平成	年(家)	第	号
-----	--	--------	----	------	---	---

東京家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人(又は法定代理人など)の署名押印又は記名押印	印
---------------------------	---------------------------	---

添付書類	年金分割のための情報通知書 通
------	-----------------

申立人	本籍	(本籍の記載は省略することはできません。) 都道 府県				
	住所	〒	-	電話	()	()方
	連絡先	〒	-	電話	()	()方
	フリガナ氏名	天正 昭和 年 月 日生 平成				
	職業					
相手方	本籍	(本籍の記載は省略することができます。) 都道 府県				
	住所	〒	-	電話	()	()方
	連絡先	〒	-	電話	()	()方
	フリガナ氏名	天正 昭和 年 月 日生 平成				
	職業					

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人と相手方との間の別紙 記載の情報に係る年金分割についての請求すべき

按分割合を、 0.5
 () と定める。

申 立 て の 実 情

申立人と相手方は、共同して婚姻生活を営み夫婦として生活していましたが 離婚
 事実婚関係を解消 しました。

申立人と相手方との間の 離婚成立日
 事実婚関係が解消したと認められる日 , 離婚時年金分割制度に係る第一号改定者及び

第二号改定者の別, 対象期間及び按分割合の範囲は, 別紙 のとおりです。

よって, 申立ての趣旨のとおり 審判
 調停 を求めます。

(上記のほか, 手続を進めるにあたって参考となる事情があれば, 分かりやすく簡潔に書いてください。)

審 判 確 定 証 明 申 請 書

本件に係る請求すべき按分割合を定める審判が確定したことを証明してください。

平成 年 月 日

申請人

印

(注) 太枠の中だけ記入してください。 □の部分は, 該当するものにチェックしてください。

上記確定証明書を受領した。 平成 年 月 日 申請人 印	上記確定証明書を郵送した。 平成 年 月 日 裁判所書記官 印
------------------------------------	---------------------------------------